

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	毎回議題の内容が決まりきったものになっており、参加者より意見がなかなか出ず、有意義なものになっていない。	参加者よりさまざまな意見が出て、施設全体が向上する。	行事などに合わせて会議を開催し、ご家族や地域の方に参加しやすくする。まずは堅苦しい会議のような雰囲気ではなく、行事などを通じて楽しんで慣れてもらうようにする。ホームの状況だけでなく、ひやりはっと・介護施設ならではの認知症や身体拘束・虐待などの項目を設けるようにする。	6ヶ月
2	26	カンファレンスや申し送りノートから、利用者様の様子を把握し、介護計画に反映させようとしているが、家族との話し合いや全スタッフからの情報収集が不足しており、家族・利用者の意見が十分に反映されていない。	家族から意見が吸い上げられ、且つ、スタッフからの意見が十分に反映されたケアを実施する。	日々のカンファレンスの際に、利用者からの要望・希望を聞く項目を作り、スタッフに発表してもらう。また、家族面会時には、スタッフより日頃の利用者の様子を報告し、常に希望があるか伺うようにする。	6ヵ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。